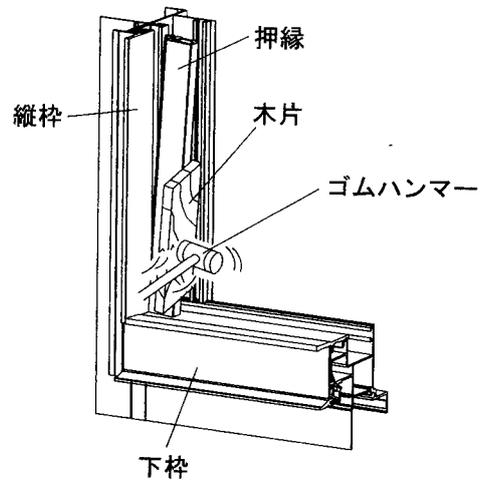
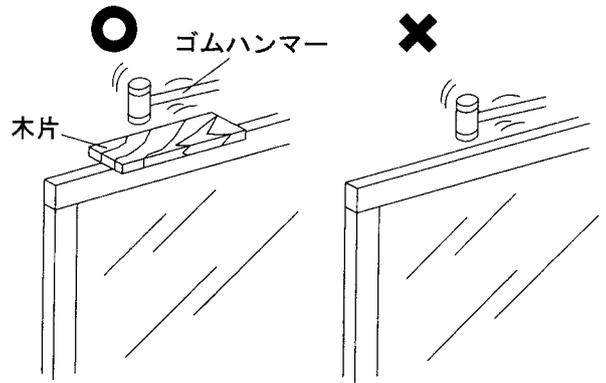


組立・配送御担当者様へ「施工御担当様へのお願い」をサッシに貼付等して現場配送をお願いします 『アルプラス』『アリッツ』取扱い上のご注意とお願い

樹脂部材はアルミ材よりも局所的な衝撃に対して割れたり変形することがありますので、取扱いについては充分注意願います。

枠・障子の組立て

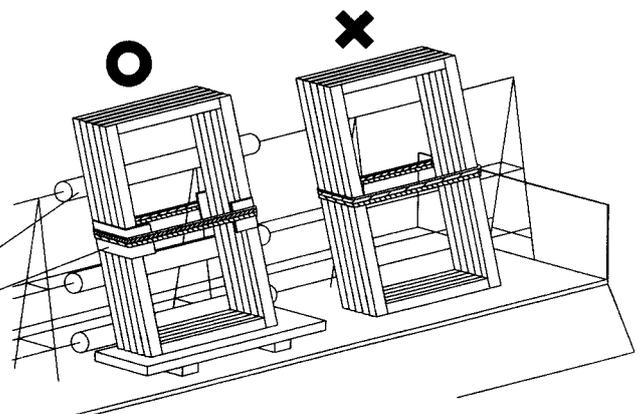
- 組立てる際は、部材同士の嵌合に注意して組立て下さい。
 - 輸送中の落下防止の為、テープ止めしている部品があります。組立前にそのテープは剥がして下さい。
 - ガラス組込み時にグレチャンがきつい場合は、直接部材を叩かないで木片を当てゴムハンマーで叩く等、やさしく扱って下さい。又、グレチャンに中性洗剤等を塗布して、ガラス組込みすることも一つの方法です。おためし下さい。
 - 押縁部材をハンマーで叩く時は、樹脂材を直接叩くと割れる恐れがありますので、必ず木片をあてて叩いて下さい。
 - サッシの組立て及び取付時には、以下のドライバーは使用しないで下さい。又、樹脂部材へのネジの締めすぎにも注意して下さい。組立ネジ及びサッシが破損します。
 - インパクトドライバー
 - 高トルクの電動ドライバー
 - トルク調整の出来ないエアードライバー
- ◆ ネジ締め付けの適正なトルクは、
- 枠・障子組立ネジ — $2 \sim 2.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($20 \sim 25 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$) が目安です。



サッシの配送

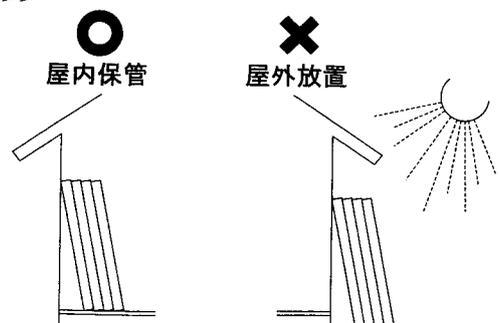
- 車による完成品配送時は、ダンボール・スチロール等を下に敷いて下さい。
- 配送時にロープ掛けをする場合は、ダンボール等で保護しロープの当り面はアルミ側になるようにして下さい。

ダンボール・スチロール等



製品の現場保管

- 梱包品又は完成品の保管は直射日光を避け、建屋内の風通しの良い場所を選んで、保管するようにお願いします。
- 炎天下での屋外放置はしないで下さい。特に幌をかけたまま炎天下に放置しますと、樹脂材が変形する場合があります。



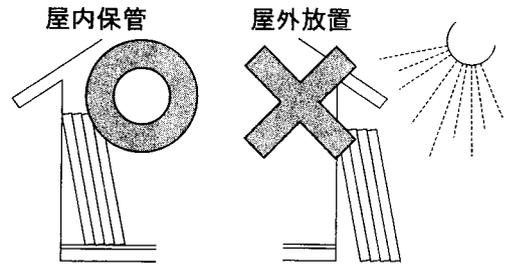
施工御担当者様へのお願い

『アルプラス』『アリッツ』取扱い上のご注意とお願い

樹脂部材はアルミ材よりも局部的な衝撃に対して割れたり変形することがありますので、取扱いについては充分注意願います。

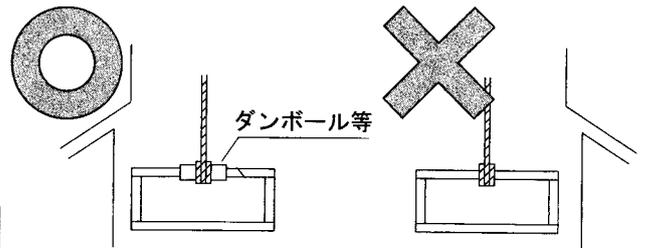
1 製品の現場保管について

- 直射日光を避け、建屋内の風通しの良い場所を選んで、保管するようにお願いします。
- 炎天下に放置しますと、樹脂材が変形する場合があります。



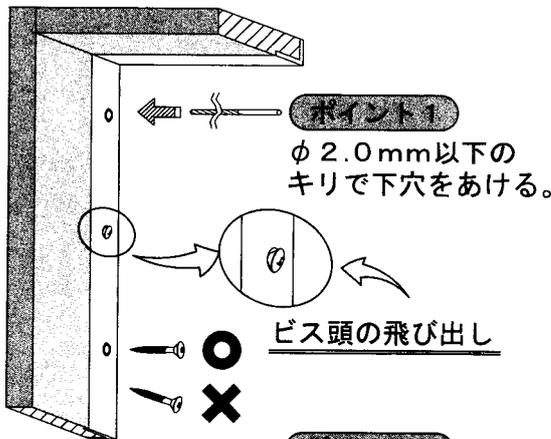
2 運搬について

- ロープ掛けをして吊り上げる場合には、ダンボール等で保護して下さい。

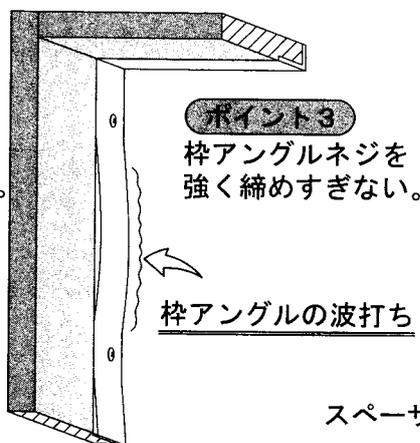


3 枠アングル部 及び 室内額縁施工要領

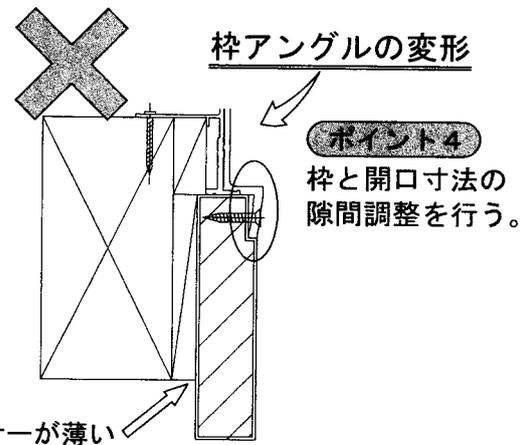
●ビス頭飛び出し注意



●枠アングル波打ち注意



●枠アングル変形注意



ポイント2 (Point 2): 枠アングルネジは真っ直ぐに打ち付ける。 (Attach the frame angle screw straight.)

インパクトドライバー・高トルクの電動ドライバーは使用しないで下さい。トルク調整が可能な電動ドライバーをお勧めします。

- 枠アングル取付木ネジ — 1.5 N・m (15 kgf・cm) 以下
- 枠取付木ネジ — 2 N・m (20 kgf・cm) 以下でお願い致します。

4 引違いサッシの障子建て込み

- 必ず指定のスクリーナー釘・木ネジで枠を固定した後、障子を建て込んで下さい。(下枠が外側に転び、障子が脱落するなどの不具合が発生する恐れがあります。)

